

033 ペトロの姑の癒し／多くの病人をいやす

ルカ 4 : 38～41、マタイ 8 : 14～17、マルコ 1 : 29～34

▶多くの病人をいやす（ルカ 4 : 38～41）

38 イエスは会堂を立ち去り、（漁師で、イエスが最初に選んだ弟子の）シモン（→ペトロ：ギリシア語・ケファ：アラム語＝岩）の家にお入りになった。シモンのしゅうとめが高い熱に苦しんでいたため、人々は彼女のことをイエスに頼んだ。

→しゅうとめ：姑＝夫または妻の母（義母）、しゅうと：舅＝夫または妻の父（義父）

39 イエスが枕もとに立って熱を叱りつけられると、熱は去り、彼女（しゅうと：姑）はすぐに起き上がって一同をもてなした。

→So he bent over (=身をかがめて) her and rebuked the fever, -----.(NIV)

※弟子として召命を受けたペトロ（シモン）には、家があり、職業があり、家族（姑、妻）がいた。

40 日が暮れると、いろいろな病気で苦しむ者を抱えている人が皆、病人たちをイエスのもとに連れて来た。イエスはその一人一人に手を置いていやされた。

41 悪霊もわめき立て、「お前は神の子だ」と言いながら、多くの人々から出て行った。イエスは悪霊を戒めて、ものを言うことをお許しにならなかった。悪霊は、イエスをメシアだと知っていたからである。

→メシア（ギリシア語：メシアス）は、ヘブライ語の「マシアハ」に由来し、神が選び、「（油を）塗られた者」「油注がれた者」「選ばれた者」の意で、メサイアまたはメサイヤは日本語における音訳である（サムエル記上 12 : 3～5）。ちなみに、「キリスト」は、「油注がれた者」のギリシア語「クリストス」に由来し、クリストスからの日本語における片仮名表記である。

→イエス・キリスト Jesus Christ : キリストであるイエス（ギリシア語）

→イエスをメシアとして認めた場合の呼称が「イエス・キリスト」である。

→キリスト教：イエスがキリストであることを信じる宗教